

令和4年度 学校関係者評価報告書

大阪市立 加美東小学校 学校協議会

1 総括についての評価

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校として各種行事の内容を見直したり、工夫を凝らした内容で実施したりしていることについては、適切な対応であると評価する。学校行事の変更や見直し等の説明を受け、学校協議会としてもできる限りの協力をしていきたい。
- ・様々な家庭状況、背景を抱えた子どもたちが多く在籍する本校において、教職員は保護者とのつながりを大切にしながら子どもたちの健全育成に努めている。今後についても、関係機関とも連携しながら適切な対応に努めてほしい。
- ・全国学力学習状況調査及び大阪市学力経年調査の結果について、子どもたちの学力は安定的に上昇しており、丁寧な指導の表れであると評価する。

2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

年度目標：【安全・安心な教育の推進、学びを支える教育環境の充実】

いじめに関しては、アンケート等により把握できた事案について、個別に対応した結果100%解消されていることは非常に評価できる。今後も、早期発見・早期指導を心掛け、いじめを許さない学校づくりを推進していくことを望む。不登校問題についても、不登校に陥る危険性のある児童はいるが、教職員の協力により登校できる状況をつくっている。学校アンケートの結果については、記名式であるという性質上、すべてが本音ではなかったり、「毎日朝ごはんを食べている」の回答が保護者と児童との間で差があったりと、生活実態が正確に表れていないことも認識した上での対応を考えていく必要がある。

年度目標：【未来を切り拓く学力・体力の向上】

全国学力学習状況調査及び大阪市学力経年調査の結果を受け、今後も基礎基本の指導充実による低学力対策と、更に意欲的に学びに向かう児童の姿を増やしていく学校全体の取り組みの推進を図ってほしい。また、コロナ禍においても、適切な感染対策を講じながら運動できる環境を整え、健康及び体力増進に努めていることについては評価できる。

3 今後の学校園の運営についての意見

- ・一人一台の学習者用端末（タブレット）を活用し、ICTの推進が図られている。一方で、あらゆることを吸収する力のある成長段階の子どもたちにとっては、基礎・基本である読んだり書いたりすることの重要性や、友だちと学び合うことも大切にしてほしい。
- ・学校・家庭・地域の連携をさらに強化し、加美東の子どもたちのために一体となって取り組んでいかなければならない。学校としても全教職員がチームとなり、子どもたち一人一人が生き活きと輝く安心・安全な学校づくりを目指して努力してほしい。
- ・教職員の働き方改革が叫ばれ、時間外勤務時間の削減に取り組まれているが、一方で、学校教職員としての働き甲斐を高めていくことも大切にしてほしい。